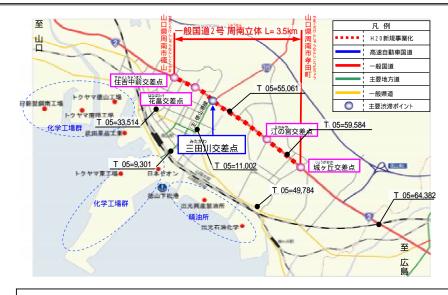
【道路事業】一般国道2号 周南立体

【継続事業】

周南立体は、三田川交差点前後の慢性的な交通混雑の緩和、交通安全の確保、都市機能の充実、地域経 済の発展を目的とした、一般国道2号の周南市孝田町から周南市徳山に至る交差点の立体化及び交差点改 良事業(延長3.5km)です。 平成21年度は調査·設計を推進します。





国道2号・三田川交差点付近(東から撮影



朝ピーク時の三田川交差点

【期待される効果】

三田川交差点、城ヶ丘交差点などの渋滞が大幅に改善。

徳山東IC交差点~住吉中前交差点の所要時間が短縮 供用前約21分 供用後約12分 所要時間約9分短縮 特定重要港湾徳山下松港、石油化学コンビナートを中心とする工場群へのアクセスが向上。

地域整備の目標「競争力」

資料4

【道路事業】 一般国道2号 小月バイパス

【継続事業】

一般国道2号小月バイパスは、山口県下関市松屋から下関市長府オ川に至る延長8.5kmのバイパスです。 このうち、暫定2車線で供用している下関市松屋から下関市亀浜町までの全長5.8km区間については、交通 渋滞が深刻になってきたことから、4車線化するものです。平成21年度は、乃木浜地区の改良工事及び入川 橋下部工など工事を推進します。







下り方向の渋滞状況

【期待される効果】

小月バイパス、国道491号の混雑緩和、走行速度の向上。

小月町付近から第3次医療施設へのアクセス向上 現況22分 整備後14分 所要時間約8分短縮

中国自動車道(小月IC)へのアクセス向上。

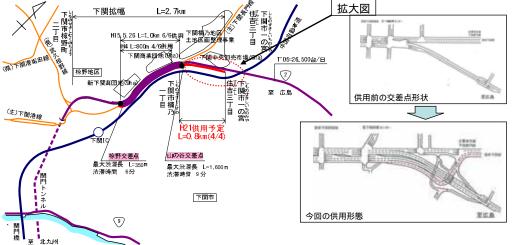
平成23年に開催される国民体育大会会場へのアクセス向上。

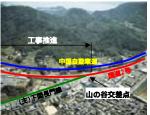
【道路事業】一般国道2号 下関拡幅

【部分開通予定】

下関拡幅は、下関市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、下関市一の宮住吉三丁目から下関市椋野町二丁目に至る延長2.7kmの道路です。

平成21年度は、下関市一の宮住吉三丁目から下関市楠乃一丁目間L=0.8km(4/4車線)の開通を目指します。





山の谷交差点部、西方向から望む(H20.3)



山の谷交差点部工事施工状況(H21.3)

【期待される効果】

長府地区から関門医療センターへの所要時間がピーク時で約5分短縮し、円滑な救急搬送が期待されます。

交通渋滞が緩和し追突事故の減少が期待されます。

交通の円滑化が図られ、二酸化炭素、NOX、SPMの排出量が削減し、沿道環境の改善が図られます。



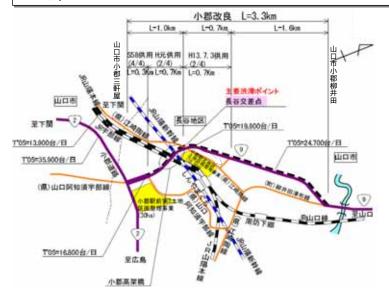
地域整備の目標「安全・安心」「競争力」

資料6

【道路事業】一般国道9号 小郡改良

【継続事業】

小郡改良は、一般国道9号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、山口市小郡柳井田から同市小郡三軒屋に至る延長3.3kmの4車線道路です。終点部から小郡高架橋までの0.3kmは4車線化しており、平成21年度は、用地買収及び長谷交差点立体化工事及び柳井田~矢足間の現道拡幅工事を推進します。

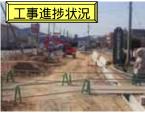




長谷交差点付近より国道2号方面 を望む



山口市街万面より長谷父差点を 望む



工事施工状況(小郡郵便局前付近 から終点部を望む)

【期待される効果】

小郡改良の完成により、交通混雑の緩和が期待されます。

国道2号~小郡[C間:現況12分 整備後9分 <u>所要時間約3分短縮</u>

小郡改良で4車線化されることにより、中国縦貫自動車道小郡IC等への主要交通拠点へのアクセスが向上します。

【道路事業】一般国道191号 下関北バイパス

【継続事業】

下関北バイパスは、一般国道191号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、下関市筋川町から下関市安岡駅前二丁目に至る延長6.8kmの道路です。

平成17年度までに、起点部(下関市筋川町)から(県)武久椋野線までの2.1kmが開通(2/4車線)しており、 平成21年度は引き続き、(県)武久椋野線から終点部(下関市安岡駅前二丁目)の改良工事及び綾羅木高架 橋下部など工事を推進します。





交通混雑状況(幡生口交差点) (安岡地区方面を望む)H19.7



交通混雑状況(山の田交差点) 安岡地区方面を望む)H19.7

(安岡地区方面を望む)H19.7 工事進捗状況

工事施工状況(武久地区)H21.3

【期待される効果】

下関北バイパスの開通により、交通混雑の緩和が期待されます。

(全線開通後)下関市街~下関市安岡間:現況約30分 整備後約15分 <u>所要時間約15分短縮</u> 下関北バイパスが整備されることにより、中国縦貫自動車道下関IC等の主要交通拠点への アクセスが向上します。

地域整備の目標「安全・安心」「競争力」「交流・連携」

資料8

【道路事業】 一般国道191号 萩·三隅道路

【継続事業】

萩·三隅道路は、一般国道191号の現道隘路区間の解消及び冬期交通の安全確保を目的とした、山口県長門市三隅中から萩市椿に至る延長15.2kmの道路です。

平成19年度までに三隅IC~明石IC間L=7.1kmが開通(2/4車線)しており、平成21年度は引き続き明石IC~萩IC間の改良工事、玉江橋上・下部工、青海第1トンネルなど工事を推進します。



【期待される効果】

萩・三隅道路を含む山陰道のネットワークの形成により、大幅な所要時間の短縮が期待されます。

山陰道(萩~下関間)の整備による所要時間の短縮:約1時間短縮

萩·三隅道路の整備による所要時間の短縮(長門市役所~萩市役所間):<u>約10分短縮</u>

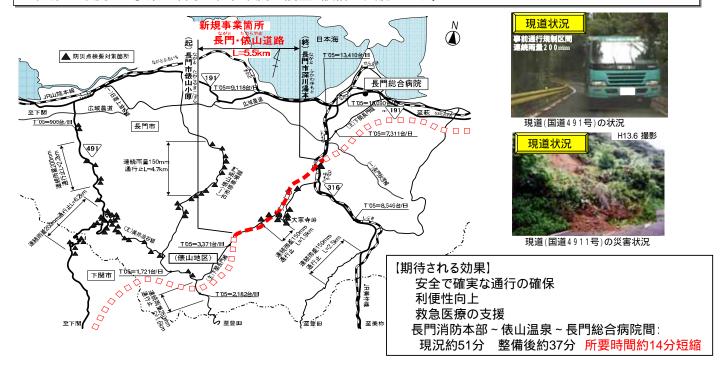
萩・三隅道路の整備により、線形不良区間等を回避すると共に、代替道路が確保され、信頼性の高い道路網が形成されます。

【道路事業】一般国道491号 長門·俵山道路

【継続事業】

長門・俵山道路は、長門市内の線形不良区間の解消、俵山地区の災害時の孤立化解消を目的とした、長門市俵山小原から長門市深川湯本に至る延長5.5kmの自動車専用道路の国道バイパスです。

平成20年度より事業に着手し、本年度は調査・設計を実施します。



地域整備の目標「安全・安心」

資料10

【道路事業】一般国道188号 嘉永橋橋梁補修

【完成予定】

一般国道188号は、山口県岩国市と下松市を結ぶ主要幹線道路であり、第1次緊急輸送道路に指定されています。 嘉永橋は、昭和38年に架設された橋長約30mの橋梁で、日当たり交通量は約9,600台で、山口県内を結ぶ主要 幹線道路となっています。

当該橋梁が重大な損傷を受けた場合、地域住民の生活に大きな支障をきたすため、補修を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

補修工事は、上部工・下部工の補修を行い、平成21年度内の完成を目指します。



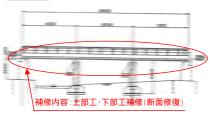
【期待される効果】

橋梁補修の実施により、安全で円滑な交通 確保や災害発生時等の支援物資の輸送、救急 活動等の円滑化が図られ、安全・安心な生活が 確保されます。



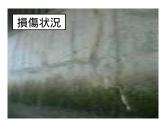
国道188号嘉永橋(山口県熊毛郡田布施町別府)







主桁の剥離・鉄筋露出



竪壁のひび割れ

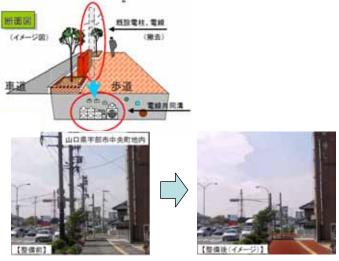
【道路事業】一般国道190号 宇部湾岸電線共同溝

【継続事業】

当該事業箇所は、山口県宇部市中央町から居能町に位置しており、安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上を目的として、既設電線類を地中化する電線共同溝事業です。

平成21年度は引き続き本体工事を推進します。





【期待される効果】 安全で快適な通行空間の確保 都市災害の防止 都市景観の向上 情報ネットワークの信頼性向上

地域整備の目標「安全・安心」

資料12

【道路事業】一般国道188号 由宇地区防災対策(越波)

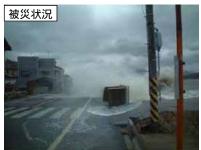
【継続事業】

一般国道188号は、山口県岩国市と下松市を結ぶ主要幹線道路であり、第1次緊急輸送道路に指定されています。 また、一般国道188号は、異常気象時に通行止め規制措置を行う特殊通行規制区間が、4箇所も存在しており、災 害に対して脆弱な路線です。平成19年度は、全面通行止め規制を合計4回行いました。

このため、一般国道188号の信頼性を向上させ、災害に強い地域づくりの支援を目的として、岩国市由宇町地区の 防災対策(越波対策)を実施します。

平成21年度は、消波ブロック、根固め工等による対策を推進します。





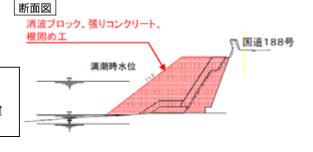
台風16号(H16年)による被災状況 (国道188号柳井市大畠町地内)



擁壁損傷状況(消波ブロック無区間)

【期待される効果】

防災対策の実施により、安全で円滑な交通確保や災害発生時等の支援物資の輸送、救急活動等の円滑化が図られ、安全・安心な生活が確保されます。



【道路事業】一般国道9号 竹崎自転車道整備

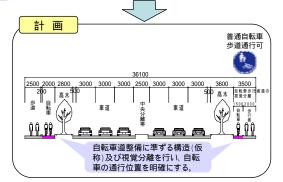
【継続事業】

下関市竹崎町の当該区間は、自転車歩行者道として整備されていますが、自転車の通行位置が不明確なため歩行者と自転車が輻輳しています。また、当該区間は自転車通行環境のモデル地区にも指定されており、周辺とのネットワークを考慮しながら自転車道整備に準ずる構造(仮称)又は舗装色や区画線等により視覚的な分離を行い、自転車の通行位置を明確にし、安全・安心な歩道、自転車道の整備を平成20年度より進めています。平成21年度は引き続き自転車道整備工事を推進し、平成21年度の完成を目指します。





国道9号山口県下関市竹崎町地内



【期待される効果】

自転車の通行位置を明確にすることで、歩行者・自転車が 安全・安心に利用できる通行空間を創出します。